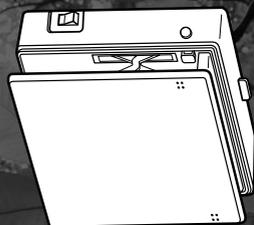




形名

給気・天井取付専用タイプ

VFP-  
C8WUFC  
タイプ



## 東芝換気扇 (パイプ用)

# 取扱説明書

このたびは東芝換気扇 (パイプ用) をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

### もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえ	2
使いかた	3
お手入れのしかた	3 ~ 4
取り付けかた	4 ~ 6
仕様	6
修理を依頼される前に	7
ご不明な点や修理に関するご相談は	7

# 安全上のご注意

商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## 表示の説明



### 警告

“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(\*1)を負うことが想定される内容”を示します。



### 注意

“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(\*2)を負うことが想定されるが、または物的損害(\*3)の発生が想定される内容”を示します。

- \*1:重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- \*2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
- \*3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

## 図記号の説明



### 禁止

○は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。



### 指示

●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

## 警告



使用を中止する

### 異常・故障時にはすぐに使用を中止する

発煙・発火・感電の原因になります。  
すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。  
《異常・故障例》  
スイッチを入れても羽根が回転しない  
運転中に異常音や振動がする  
回転が遅い、または不規則  
こげ臭いにおいがする



ぬれ手禁止

### ぬれた手でスイッチに触れない

感電の原因になります。



電源を切る

### お手入れの際は必ず電源スイッチまたは分電盤のブレーカーを切る

感電・けがの原因になります。



改造禁止

### 改造はしない

火災・感電・けがの原因になります。



入り切り禁止

### ガス漏れのときは、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない

ガス爆発の原因になります。



分解・修理禁止

### 修理技術者以外の人は、分解、修理( )をしない

火災・感電・けがの原因となります。  
修理はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。



排気口より離す

### 外気取入口は燃焼ガスの排気を吸い込まない位置にする

室内が酸欠状態となり、重大な事故の原因となります。



交流100V使用

### 電源は交流100Vを使う

交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。



水かけ禁止

### 電気部品は水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない

漏電により火災・感電の原因になります。



接触禁止

### メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないよう取り付ける

漏電したとき、火災・感電の原因になります。

## 注意



電気工事士が実施

### 電気工事は電気工事士( )が行う

電気工事士以外の方が工事をすると火災・感電・けがの原因になります。  
電気工事士への依頼はお買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。



プラグを抜く

長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜くまたは分電盤のブレーカーを切る  
絶縁劣化による火災や感電の原因になります。



取付禁止

### 直接炎が当たる恐れのある場所には取り付けない

火災の原因になります。



使用禁止

### 浴室など湿気の多いところでは使わない

火災・感電の原因になります。



確実に取り付ける

### 強度のある場所に確実に取り付ける

落下により、けがの原因になります。



断熱する

### ダクトは結露防止のため断熱を行う

結露水の侵入により、家財などを濡らす原因になります。



ゴム手袋を使う

### お手入れ、取付のときは、ゴム手袋を使う

手袋を着用しないとけがの原因になります。  
ゴム手袋を使う



使用禁止

### 異常な振動がするときは、使わない

本体・部品の落下により、けがの原因になります。



確実に取り付ける

### 本体カバーや部品は確実に取り付ける

落下により、けがをする原因になります。



接触禁止

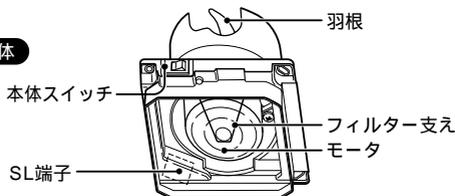
### 運転中は危険ですから、羽根の中に指や物を入れない

感電・けがの原因になります。

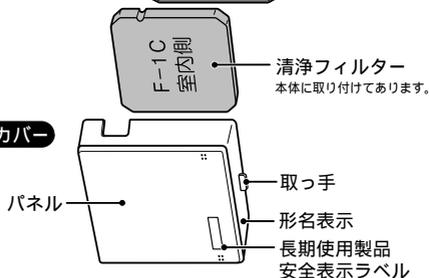
# 各部のなまえ

この換気扇は給気専用です。  
排気用換気扇との併用をおすすめします。

## 本体



## 本体カバー

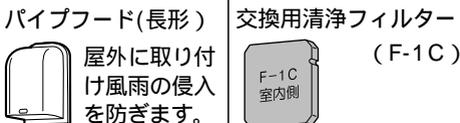


## 付属部品

品名	数量
クッション (厚み12mm)	1
木ねじ	4

取り付けの前に付属部品の確認をしてください。

## 別売部品



最寄りの東芝ストアでお買い求めください。

詳しくはカタログをごらんください。

## 本体カバーのはずしかた

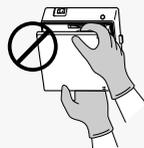
取っ手に指を引っ掛け、下側に引きまします。



取っ手  
\*本体カバーの取り付け・取りはずしの際は、パネルを閉じておこなってください。

パネルを持って無理に引っばらないでください。

パネルが破損する恐れがあります。



パネルに水がたまっている場合があります、はずしたときに水が流れ出る可能性があります。

取りはずす際には、万が一、水が流れ出てもいいようにタオルなどを用意することをおすすめします。

## 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

### 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。



【製造年】 年 【設計上の標準使用期間】 13年  
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

### 設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

### 標準使用条件 JIS C 9921-2による

環境条件	電圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周波数	50 / 60Hz	
	温度	20	JIS C9603参照
	湿度	65%	
設置条件	標準設置		機器の据付説明書による
負荷条件	定格負荷 (換気量)		機器の取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	換気時間* ●台所 2 410時間/年 ●トイレ 2 614時間/年 ●居室 2 193時間/年 ●浴室 1 671時間/年	

注)\* 常時換気 (24時間連続換気) のものは、8 760時間 / 年とする。

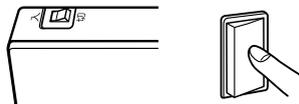
### 経年劣化とは

- 長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

# 使いかた

## 運転のしかた

本体スイッチ（側面）または壁スイッチが設置されていれば壁スイッチで操作します。



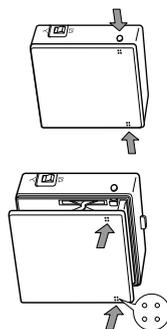
運転するときは必ずパネルを開いてください。（パネルが閉じられていると給気されません）

## パネル操作のしかた

パネルの開きかた  
左右にあるボタンを同時にゆっくりと確実に押してください。

パネルの閉じかた  
パネル下よりのところにある左右の凸部付近を同時にゆっくりと確実に押し込んでください。

\*「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



建築基準法に定められた機械換気設備としてご使用の場合は運転を止めないで下さい。長時間停止した場合、屋内環境が悪化し法律で定める基準をこえることがあります。

## お願い

風雨の激しいときは、一時的に運転を停止してください。パネルを開けたときは本体スイッチを「入」にし、パネルを閉じたときには本体スイッチを「切」にしてください。外気温度が低いときや室内湿度が高いときは、本体の表面や内部に結露が発生することがありますので、布などでふきとってください。（結露が多量に発生する場合は室内の湿気の発生を抑えて湿度を下げてください。）

# お手入れのしかた

あまりよごれないうちに（約3ヵ月毎）お手入れしてください。

## お手入れの前に

本体スイッチを「切」にし、壁スイッチが設置されていれば壁スイッチも「切」にして分電盤のブレーカーも切ります。パネルを閉じてください。手袋をご使用ください。



台所用中性洗剤をご使用ください。化学ぞうきんやスプレー式クリーナー、シンナー・アルコール・ベンジン・灯油・ガソリン・みがき粉・アルカリ洗剤は使わないでください。本体真下の床等に新聞紙などを敷くことをおすすめます。お手入れの際にほこりなどが落ちることがあります。



## 本体カバーのお手入れ

- 1 本体カバーははずします。取っ手に指を引っ掛け、下側に引きます。
- 2 台所用中性洗剤溶液に浸した布をしばって汚れをふきとります。洗剤が残らないよう、水でしばった布でふきとります。



パネルに水がたまっている場合があり、はずしたときに水が流れ出る可能性があります。取りはずす際には、万が一水が流れ出てもいいようにタオルなどを用意することをすすめます。

## 本体のお手入れ

- 1 ほこりを掃除機で吸い取ります。
- 2 本体は取り付けのまま台所用中性洗剤溶液に浸した布をしばって汚れをふきとります。

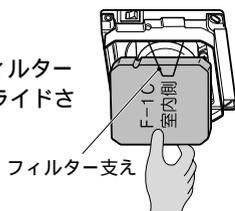


## 清浄フィルターのお手入れ

約6カ月に1回以上

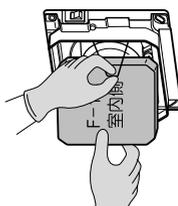
### はずしかた

フィルターをつまんでフィルター支えとは反対の方向にスライドさせてはずします。



### 取り付けかた

フィルター支えをつまんでフィルターを本体枠との間にスライドさせてながら取り付けます。



### お手入れ

清浄フィルターは掃除機でホコリを吸い取ります。汚れのひどいときは、水かぬるま湯に中性洗剤を溶かして軽く押し洗いし、水などで洗剤を流してから、十分に乾燥させます。熱湯で洗ったり、もみ洗いや力を加えて曲げることは絶対にしないでください。乾燥した清浄フィルターを元どおりに取り付けます。

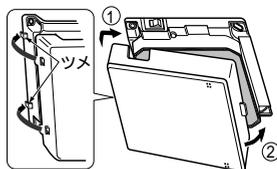


お 清浄フィルターは水洗  
願 い5～6回を目安に交  
い 換してください。

## お手入れが終わったら

- 1 本体カバーを本体枠のツメ(2カ所)に引っ掛ける。
- 2 本体カバー取っ手側を本体に押しつける。
- 3 本体カバー側を押し、ツメが確実に引っ掛かっているか確認する。

本体カバーを軽く引っ張って、簡単にはずれないか確認し、はずれる場合はやり直してください。取付が不完全ですと本体カバーが落下することがあります。



## 試運転

つぎのように試運転を行ってください

- 1 本体スイッチ、壁スイッチが設置されていれば壁スイッチも「切」の状態、分電盤のブレーカーを入れます。
- 2 本体カバーの左右のボタンを押してパネルを開けます。
- 3 本体スイッチ、壁スイッチを「入」にし、つぎのことを確認してください。



羽根は回っていますが  
異常な振動、騒音はありませんか  
パネルは開いていますか

## 取り付けかた (天井取付専用)

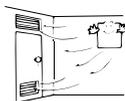
### つぎのことをお守りください

高温(40 以上)になる場所、油煙の多い場所、腐蝕性ガスの発生する場所に取り付けしないでください。  
プラスチック部品が変形したり絶縁が悪くなり感電することがあります。



効果的に給気するために排気口を設けてください。

(排気用換気扇との併用をおすすめします)

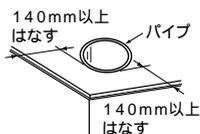


本体スイッチの操作が困難な所に取り付ける場合は、壁スイッチ(システム部材のスイッチまたは市販品)の併用をおすすめします。ベントキャップ・パイプフード(丸形)と組み合わせる場合は、雨水のかからない所に取り付けてください。

# 取り付けかた(つづき)

## つぎのことをお守りください(つづき)

天井や壁からの距離を守ってください。



製品は床面より1800mm以上の天井面に取り付けてください。なお、フィルターなどのメンテナンスができる高さ(1800~2500mm)に取り付けてください。本体カバー・本体を取り付けるときは本体カバーのパネル部に力を加えないようにしてください。

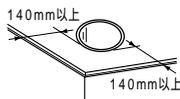
アルミフレキダクトには取り付けしないでください。

結露により天井がぬれる場合があります。住宅用火災警報器より1.5m以上離れた位置に設置してください。

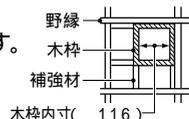
(総務省令第138号、第七条による)  
パネルから水滴が落ちてても不快にならない場所に取り付けてください。

## 本体を取り付ける前に

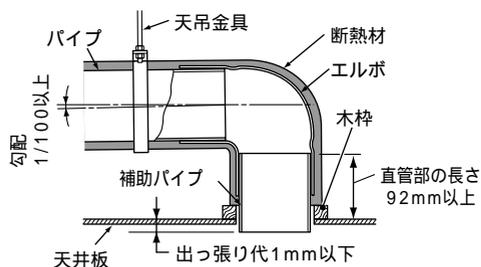
- 1 パイプの取り付け穴位置を決めます。



- 2 木枠をつくり野縁に固定します。

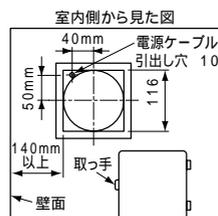


- 3 天井に 115mmの穴をあけ、配管工事をします。雨水の侵入を防ぐため、屋外に向けて1/100以上の傾斜を付けてください。パイプが天井より引込まないようにしてください。



パイプ・エルボ・補助パイプを断熱処理してください。

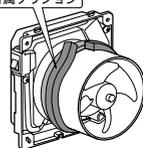
- 4 電源ケーブル(1,6,2)を引き込みます。壁面が近い場合は、取っ手が壁面方向にくるように電源ケーブル引出穴をあけてください。



- 5 本体カバーの取っ手に指を引っ掛け、手前に引いて本体カバーをはずします。

- 6 使用するパイプがVU管の場合は付属のクッション(厚さ12mm)を、先に貼付けてあるクッションの横に貼付けます。[付属クッション]

円筒部上面で貼り合わせてください。

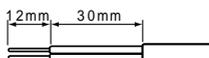


クッションを正しく貼りつけないと天井や壁の汚れの原因となります。

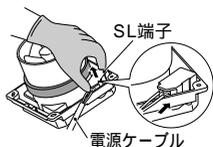
## 本体の取り付けかた

### ① 本体をパイプに取り付けます

1 電源ケーブルを図のよう加工します。

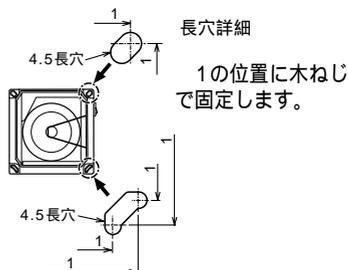
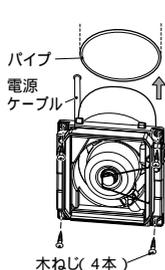


2 SL端子の両端を指でつまんで真上に持ち上げ、電源ケーブルをSL端子に芯線が止まるまで確実に奥まで差し込みます。



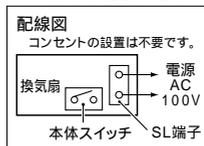
3 電源ケーブルのたるみをなくしながら本体をパイプに差し込み、付属の木ねじ4本で固定します。

本体と天井面にすきまができて、空気もれの原因となります。



4 本体カバーを取りつけパネルを開けます。

本体カバーを本体枠のツメ(2カ所)に引っ掛ける。  
本体カバー取っ手側を本体に押しつける。  
本体カバーツメ側を押し、ツメが確実に引っ掛かっているか確認する。  
詳細は4ページの「お手入れが終了したら」をご覧ください。  
本体カバー左右のボタンを押してパネルを開けます。



### ② 試運転

- 1 本体スイッチ「切」の状態、分電盤のブレーカーを入れます。
- 2 本体スイッチ、壁スイッチが設置されていれば壁スイッチも「入」にし、つぎのことを確認してください。

羽根は回っていますか  
パネルは開いていますか  
異常な振動、騒音はありませんか

## 仕様

取付場所	部屋の天井面	
適用パイプ	塩化ビニル管(4番管,VP-100,VU-100)	
木枠寸法	取付木枠内寸法	116mm

特性	電圧100V	50/60Hz共用						
		消費電力(W)		風量(m <sup>3</sup> /h)		騒音(dB)		質量(Kg)
型名		50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
VFP-C8WUFCタイプ		1.7	1.9	21	21	24	24	0.7

消費電力、風量(静圧0Pa時)、騒音の値はJIS C 9603の測定方法に準ずる。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。  
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.

# 修理を依頼される前に

下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

現象	点検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	ブレーカーが切れていませんか。 停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	換気扇が確実に取り付いていますか。 羽根が確実に取り付いていますか。

上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店・工事店に点検・修理をご依頼ください。(有料)

ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

## ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は **お買い上げの販売店へご相談ください。**  
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

### 東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル

**0120-1048-00**

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **03-5326-5038** (通話料：有料)

FAX 045-461-3493 (通信料：有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

### 修理を依頼されるときは

### 出張修理

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、電源プラグのあるものは電源プラグもコンセントから抜いて、お買い上げの販売店・工事店にご連絡ください。

#### ご連絡していただきたい内容

品名	換気扇(パイプ用)
形名	
お買上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も含わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
便利メモ	お買上げ店名 ☎ ( ) -

#### 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

### 補修用性能部品の保有期間

換気扇の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後6年です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### 長年ご使用の換気扇の点検を！



愛情点検

ご使用の際  
このようなことは  
ありませんか。

スイッチを入れても羽根が回転しない。  
運転中に異常音や振動がする。  
回転が遅い、または不規則。  
こげ臭いにおいがする。

ご使用中  
止

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。  
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

**東芝キヤリア株式会社**

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、主なプラスチック部材に材料名を表示しています。